



て、市民の皆さまの安心・安全を守り、暮らしを支えてまいります。

明けましておめでとうござい
す。市民の皆さまには、輝かしい新
春をお迎えのこととお喜び申し上げ
ます。

取り組みを加速

ます。今年は、3年目となる市総合
計画の取り組みを加速させながら、
まちに活力とにぎわいをもたらす
施策を進めてまいります。

未来を担う子どもたちへの施策で
は、これまでの取り組みを充実・強
化し、子育てや教育の環境を整えま
す。福祉施策では、生活困窮者支援・
自殺対策・成年後見制度の利用促進
が連携し合った地域福祉計画を策定
します。経済の活性化策では、創業
をまちぐるみで支援する仕組みをつ
くるほか、さまざまな経営課題の解
決を図る取り組みを進めます。さら
に、東京オリンピック・パラリンピッ
クに向け、リトアニアとの交流も深
めていきます。

また、海岸エリアの魅力アップに

平塚市長 落合克宏

湘南ひらつか織り姫に なりませんか



湘南ひらつか七夕まつりな
どのイベントに出席して、市
のイメージアップに貢献しま
せんか。

審査は3月17日(土)午前10
時～午後4時30分。平塚商工
会議所(松風町2-10)。4月1日
現在、高校生を除く18歳以上
で、他市町村のキャンペン
レディに選ばれていないなど
の条件を満たす、県内在住・
在勤・在学の女性3人(選考)。

☎ 湘南ひらつか七夕まつりウェブなどにある応募用紙に3カ月以内に撮影
したL版の本人の全身写真を添えて、郵送または直接、2月28日(水)までの平日に、
本館5階の商業観光課内の湘南ひらつか七夕まつり実行委員会事務局
☎35-8107へ。

〒254-0047 追分1-20 中央公
民館 ☎34-21111へ。

お散歩バードウォッチング

1月20日(土)午前9時30分
～午後0時30分。雨天中止。
相模川河川敷の馬入水辺の楽
校風車前に集合。小学生以上
の方20人(先着順・小学生は
保護者同伴)。ノート・筆記
用具・お持ちの方は双眼鏡。
1人1000円。

☎ イベント名・必要事項・
年齢を、往復はがきで、みど
り公園・水辺課 ☎21-985
2へ。

少年消防クラブ員

消防士の仕事を学んでみま
せんか。

活動期間は4月～平成31年
3月の1年間。市内在住で、
平成30年4月に小学校5・6
年生に進級する方30人(選

考)。

☎ 市ウェブにある入会申込
書と健康調査票を、郵送また
は直接、2月23日(金)までに、
本館3階の予防課 ☎21-97
28へ。

図書館の雑誌スポンサー になりませんか

市内の図書館4館には年間
約70万人が訪れます。雑誌に
広告を掲載してPRしません
か。図書館の雑誌本体にスポ
ンサー名を、雑誌カバーと雑
誌棚に広告を掲載できます。

4月～平成31年3月に発
行される雑誌。個人を除く、
企業・商店・組織・団体。1
次募集は抽選、2次募集は先
着順。

☎ 各図書館や図書館ウェブ
にある申込書を、郵送・ファク
スまたは直接、1次募集は平
成30年1月24日(水)～2月23

日(金)に、〒254-0041 浅間町12
-41 中央図書館 ☎31-041
5または設置希望館へ。2次
募集は3月9日(金)から設置
希望館へ。

若者の就職を支援

勤労会館。先着順。
就職に役立つパソコン講座
エクセルやパワーポイントの
操作を学びます。1月15日
(月)～17日(水)、全3回、午
前10時～午後4時。就労を希
望し、全ての日程に参加でき
る15～39歳の方12人。

個別就労相談 1月17日(水)、
2月7日(水)・21日(水)、3
月7日(水)・22日(木)、午前
10時～11時・午後1時～2
時・3時。1回50分。学校な
どに在籍していない未就労の
15～39歳の方と保護者、各日
5組。

子どもの就職を考えるセミ
ナー 引きこもりの子どもを
理解するための講演会と個別
相談会をします。1月23日
(火)午後1時30分～4時30
分

分。40歳未満のニート・引き
こもりで自立を目指す方の家
族。①講演会 40人②個別相
談会 8組。

☎ 電話で、県西部地域若者
サポートステーション ☎04
65-32-4115へ。

乳幼児の心の発達を学び ませんか

乳幼児期の子どもの大
人の関わり方が、心の発達に
与える影響を学びます。

1月25日(木)午前10時～正
午。市民活動センター。乳幼
児期の子どもがいる方や保育
士ら70人(抽選)。

☎ 県立子ども自立生活支援
センター ☎56-0303 ☎59
-3815のウェブにある申
込書を、ファクスで、1月15
日(月)までに、同センターへ。

無料パソコン講習会

ワード・エクセルの操作を
学びます。

1月15日・29日の月曜日、
全2回、午後1時～3時。西

部福祉会館(公所86)。パソコ
ンを持参できる方16人(先着
順)。

☎ 電話で、生きがい事業団
☎33-2335へ。

スポーツ教室

市民の健康増進のため、ま
ちづくり財団が開きます。

トッケイセキユリティ平塚
総合体育館。抽選。

①はつらつ水中体操 2月7
日～3月14日の水曜日、全6
回、コース1は午前10時15分
～11時、コース2は午前11時
15分～正午。各60人。257
0円。

②アクアベクス 2月8日～
3月15日の木曜日、全6回、
午前10時30分～11時30分。45
人。4110円。

☎ 教室名・必要事項・年齢
(①はコース名も)を、はがき
で、1月15日(月)までに、〒
254-0045 見附町31-10 まちづく
り財団スポーツ事業課 ☎35-
0102へ。同財団ウェブか
ら応募できます。

職員を募集します

1次試験は1月27日(土)。選考。条件など詳しく
は、市ウェブをご覧ください。

市の職員・嘱託員

育児休業代替任期付職員 各数人。①保育士②一
般事務。

嘱託員 ④車両点検整備1人⑤子ども支援相談2人
⑥保育士A6人⑦保育士B1人⑧臨床心理士数人⑨療
育相談1人⑩家庭児童相談2人⑪歯科衛生士2人⑫障
がい者支援1人⑬戸籍窓口事務2人⑭市民窓口セ
ンター事務2人⑮文化事業事務1人⑯福祉窓口事務
1人⑰保育園給食調理・用務作業1人⑱母子・父子
自立支援2人⑲年金窓口事務1人。

☎ 本館4階の職員課 ☎21-8762や市ウェブなどに
ある申込書に写真を貼り、本人が直接、1月5日(金)
～19日(金)の平日に、同課へ。

教育委員会の嘱託員

③校務作業11人④幼稚園教諭1人⑤公民館事務4
人⑥地区図書館奉仕4人⑦中央図書館奉仕1人⑧ス
クールソーシャルワーカー1人。

☎ 本館7階の教育総務課 ☎35-8113や市ウェブな
どにある申込書に写真を貼り、本人が直接、1月5
日(金)～19日(金)の平日に、同課へ

お知らせ

平塚レンタサイクルの
利用方法などが変わります

5月1日(火)から変わります。また、施設改修のため、4月1日(日)～30日(休)は休業します。

変更後 ①利用時間 午前9時～午後6時②場所 平塚駅西口第3駐輪場1階西側③休業日 なし④利用方法 1日1回200円。定期利用はなくなります。

問 まちづくり財団総務施設課 ☎35-8108

手をつなぎたくなる街
湘南ひらつかの写真展

写真共有SNS(ソーシャルネットワークキングサービス)のインスタグラムで #hiraatsukagood を付けて投稿された写真のパネル展です。「ギョッとつないだ手」が

テーマの写真30枚を展示します。

1月10日(水)～18日(木)、午前10時～午後9時。ららぽーと湘南平塚(天沼10-1)1階。

問 秘書広報課 ☎21-8556

SunSunマルシェ

手作り雑貨や料理の販売などをします。たこ揚げのワークショップもします。

1月14日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。

問 アルベリアールホーム ☎31-7211

保育園児の絵画展

市内の保育園に通う園児が描いた絵を展示します。平塚の友好都市・岩手県花巻市・岐阜県高山市・静岡県伊豆市の園児が描いた絵も展示し

ます。

1月18日(木)～21日(日)、午前10時～午後4時50分(21日は3時まで)。美術館。

問 保育課 ☎21-8555

フォークダンスの初心者
講習会

2月2日～3月23日の金曜日、全7回、午後1時30分～3時30分。金田公民館(入野108-1)。20歳以上で、日程のうち、4回以上参加できる方20人(当日先着順)。飲み物・ヒールのない室内用運動靴。運動のできる服装でお越しください。

問 平塚フォークダンス協会の鈴木 ☎090-1401-5299

八幡山の洋館の遊館日

さまざまなジャンルの歌のコンサートをします。

1月17日(水)午後1時30分
開演。旧横浜ゴム平塚製造所



市内駅伝競走を応援しよう

沿道から声援を送りましょう。コースなど詳しくは市ウェブをご覧ください。

1月7日(日)午前9時にShonanBMWスタジアム平塚をスタートし、山城中学校(高村166)のゴールを目指します。荒天中止。

地区対抗の部 6区間32.1km。

実業団対抗の部 5区間29.9km。

問 スポーツ課 ☎31-3060

小学校の
入学説明会

4月に市立小学校へ入学する子どもの保護者を対象に、入学説明会を開きます。会場は原則として各小学校ですが、横内小学校は公民館です。詳しくは各小学校へお問い合わせください。

小学校名	開始日時	場所
崇善	1月16日(火)午前9時40分	図書室
港	1月16日(火)午前10時	体育館
富士見	1月17日(水)午前10時	体育館
豊田	1月17日(水)午前10時	図書室
中原	1月18日(木)午前10時	多目的室1
八幡	1月18日(木)午前10時	図書室
南原	1月18日(木)午前10時	スマイル図書館
なでしこ	1月18日(木)午前10時	図書室
吉沢	1月19日(金)午前9時30分	図書室
真土	1月19日(金)午前9時30分	図書室
相模	1月19日(金)午前9時30分	図書室
横内	1月19日(金)午前9時30分	横内公民館
土屋	1月19日(金)午前10時	図書室
松原	1月19日(金)午前10時	体育館
花水	1月19日(金)午前10時	体育室
みずほ	1月19日(金)午前10時	体育館
山下	1月19日(金)午前10時	第2音楽室
松延	1月22日(月)午前9時30分	にこまつルーム
大原	1月23日(火)午前9時30分	図書室
大野	1月23日(火)午前9時30分	図書室
金目	1月23日(火)午前10時	第2多目的室
岡崎	1月23日(火)午前10時	図書室
旭	1月25日(木)午前9時30分	体育館
金田	1月25日(木)午前10時	体育館
松が丘	1月25日(木)午前10時	集会室
勝原	1月25日(木)午前10時	第2音楽室
城島	1月25日(木)午前10時	図書室
神田	2月1日(木)午前9時40分	なかよしルーム

問 教育総務課 ☎35-8118

イチゴのイベントを楽しもう

県内有数の生産量を誇る平塚のイチゴを味わいましょう。

問 農水産課 ☎35-8102

イチゴフェア

1月5日(金)～3月31日(土)。

スタンプラリー ①花菜ガーデン(寺田縄496-1)入園または園内ショップなどで500円以上購入②あさつゆ広場(寺田縄424-1)で1,000円以上購入③湘南いちご狩りセンター(案内所はあさつゆ広場内)来園でスタンプがもらえます。全て集めると、抽選で米2kgやイチゴ1ケースなどの商品が当たります。

相互割引 ④花菜ガーデン入園者はあさつゆ広場のイチゴジェラート50円引き券プレゼント⑤湘南いちご狩りセンター入園者は、レシート提示であさつゆ広場のイチゴジェラートが50円引き⑥湘南いちご狩りセンター入園者は、レシート提示で花菜ガーデンの駐車場が当日無料。③⑥は併用できません。

冬の収穫祭

イチゴ3種類の食べ比べクイズができます(右写真)。持ち帰り用のイチゴももらえます。

1月14日(日)午前9時～正午。花菜ガーデン。100人(当日先着順)。

親子でイチゴ摘み取り体験とパフェ作り

自分で収穫したイチゴを使ってパフェを作ります。

2月24日(土)午前10時～午後1時。花菜ガーデン集合。小学生以上の子どもと親の2人1組で10組(抽選)。900円。

募 〒259-1215寺田縄496-1花菜ガーデン ☎73-6170 ☎73-6175などにある「花菜スクール2月号」内の申込書を、郵送・ファクスまたは直接、1月7日(日)までに、同園へ。



はじめよう！

生きがいと健康づくり

高齢福祉課
☎21-9622

ゆめクラブで生きがいづくり

高齢になって、「話し相手や仲間がほしい」「社会貢献したい」「自分の知識や経験を生かしたい」などと考えたことはありませんか。その思いは、ゆめクラブ湘南平塚(市老人クラブ連合会)の活動に参加することで実現できます。

ゆめクラブでは、健康づくりやボランティア活動などを通じて、地域貢献や仲間づくり、生きがいづくりに取り組んでいます。市内には116のクラブがあり、市内在住の60歳以上の方であれば加入する



ことができます。

新年最初の活動として、会員による「趣味の作品展」を、1月28日(日)を除く、23日(火)～30日(火)、午前9時～午後5時(27日(土)は午前9時～正午)に、本館1階の多目的スペースで開催します。



必要事項 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
☎31-0415 FAX31-9984
※15:49 15:22 29:31日

ブックスタート

絵本の読み聞かせ方や、絵本を使った赤ちゃんへの声の掛けなどを話します。絵本のプレゼントもあります。

市内在住の1歳未満の子ど
もと保護者。午前10時〜11時
30分。①1月14日(日)中央図
書館②24日(水)西図書館(山
下760-3)③2月3日(土)中
央図書館④21日(水)北図書館
(田村3-12-5)。

電話または図書館ウェブ
で、中央図書館へ。

中央図書館の特集展示 文
学賞

芥川賞や直木賞などの受賞
作品を展示します。

1月5日(金)〜30日(火)。
貸出室・1階ホール。

北図書館の特別休館

施設修繕と館内整理のた
た

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
☎35-2111 FAX35-2741
※15:39 15:22 29:31日

所蔵作品によるなんだろう
展+新収蔵品展

2月25日(日)まで。200円。
高校生・大学生100円。

学芸員によるギャラリートー
ク 1月13日(土)午後2時〜
3時。展示室。要観覧券。

市民アートギャラリー
1月11日(木)〜14日(日)心
派日本画大展。18日(木)〜21
日(日)市保育園児絵画展。24
日(水)〜28日(日)東海大学
アート&デザイン展。31日
(水)〜2月4日(日)平塚・大
磯・二宮地区中学校美術展。

美術館ワークショップ
抽選。

①陶芸講座 手びねりの器を
作ります。

2月4日〜25日の日曜日、

め、1月22日(月)〜31日(水)
は休館します。

中央図書館 映画会

日曜日、午後2時。3階ホール。
1月7日[子ども映画会]夢もの
がたり(アニメ)・三年とうげ(ア
ニメ)。14日[子ども映画会]ア
ンデルセン名作童話集2 みに
くいあひるの子・赤いくつ・ぶ
た飼ひ王子(アニメ)。21日[一
般映画会]広報番組 ひらつか
ビジョン(実写)・ポストマン(実
写)。28日[子ども映画会]手ぶ
くろを買いに(アニメ)・おにた
のぼうし(アニメ)。

☎ 中央図書館 ☎31-0415

博物館

〒254-0041 浅間町12-41
☎33-5111 FAX31-3949
※15:39 15:22 29:31日

赤い月のひみつ

1月31日(水)に起こる皆既
月食の仕組みや観察の仕方な
どを紹介しします。

1月4日(木)〜30日(火)。
寄贈品コーナー。

ポスト特別展 ひらつか
の村絵図を読む 情報コー
ナ。

プラネタリウムの投影

上映中の入退場はできませ
ん。70人(当日先着順)。200円。
18歳未満の方と65歳以上の方
は無料です。

☆一般向け番組 2018年
の天文現象 今年起こる皆既
月食や火星の大接近などを、

美術館ロビー展 長谷川さちの彫刻 レイライン



気鋭の若手作家が
創り出す彫刻を、光
の降り注ぐ展示空間
でご覧ください。
4月8日(日)まで。
☎ 美術館 ☎35-2111

組30人。保護者2人目からは
観覧券が必要です。

③0歳からの鑑賞ツアー 赤
ちゃんと一緒に展覧会を楽し
みましょう。

20日(火)午後2時〜3時。
2歳までの子どもと保護者15

シミュレーション機能を使っ
て紹介しします。

1月28日までの土・日曜日、
午前11時と午後2時。13日と
27日の土曜日の午前11時の回
は、幼児向け番組「ぼくたち
惑星8兄弟」を上映します。

☆館長の星空解説 運勢をあ
ずかる星たち 1月14日(日)
午後3時30分。

☆星空と音楽の夕べ チャイ
コフスキーの冬 交響曲など
を聴きながら、冬の星空を眺
めませんか。

1月21日(日)午後4時。
郷土史入門講座 江戸時代
の村の生業

1月13日(土)午前10時〜正
午。講堂。50人(当日先着順)。
☆星を見る会 明るくなった
ミラを見よう

330日周期で明るさが変わる

18日(木)まで②は4日(木)〜
25日(木)に③は11日(木)〜2
月1日(木)に、美術館(Muse)
へ。メールはタイト
ルに「イベント名・実施日」を
記入してください。

変光星のミラを観察します。
1月26日(金)午後7時〜8
時30分。科学教室・屋上。雨
天曇中止。

天文学入門講座 リゲル・
ベテルギウスと恒星の進化①
オリオン座の1等星リゲル
とベテルギウスを紹介しします。

1月27日(土)午後3時30分
〜5時。講堂。50人(当日先
着順)。

講演会 研究者の卵が語る
月のお話

宇宙航空研究開発機構(J
AXA)で月の研究をしてい
る、市内出身の大学院生が月
科学と将来の月探査について
話します。

1月13日(土)午後3時30分
〜4時30分。講堂。50人(当
日先着順)。

MOTTO もつと図書館



中央図書館
☎31-0415

全日本だるま研究会 中村浩訳編
「開運だるま大百科」

新しい年が始まりました。
た。この時期、初詣などの
外出の際に、縁起物を手に
入れる人も多いのではない
でしょうか。一口に縁起物
といっても、熊手や破魔矢
などさまざまありますが、
今回は縁起物の一つとされ
るだるまを取り上げた書籍
を紹介しします。

本書では、伝統的なだる
まや、珍しいだるま、だる
まグッズなど約1800点
を、お土産や食品、企業の
キャラクターなど17項目に
分類し、紹介しています。
店舗や選挙事務所、寺社
仏閣などで目にする機会が
多いだるまですが、いつ頃
から人々に普及したので
しょうか。本書では、江戸
時代から、だるまは人々に
頼りにされてきたと解説し
ています。

当時は医療が今のよう
に進歩していなかったため、
多くの子どもが天然痘とい
う伝染病にかかっていたま
した。子どもたちを病気から
守るために、だるまを飾り
ました。だるまの目立つ赤
い色が神様を引きつけて、
子どもたちを守ると考えら
れていたようです。

また、倒れても起き上が
るだるまは、農作物の豊作
など、さまざまな願いを託
す縁起物になっていきまし
た。土地の習慣や伝説に結
びついて、各地で伝統的な
だるまが生まれ、盛んに売
られるようになりました。

全国各地のだるまを掲載
している本書では、平塚市
内で作られている、相州だ
るまや、その製作風景も紹
介しています。

縁起物のだるまをたっ
ぷり眺めながら、お正月を過
ごしてみませんか。



日貿出版社 平成28年発行
中央図書館所蔵